

平成 24 年度特別企画シンポジウム：「低炭素社会の実現に向けて」 ～清掃工場とセキュリティ～

東日本大震災による電力不足を受け、電力の安定供給に資する「ごみ発電」は低炭素社会の実現という意味でも、その重要性は増している。さらにごみ発電施設を震災時の非常用電源として機能させることが出来れば、清掃工場が防災拠点となり、住民からも歓迎される施設になるであろう。

そこで、「将来の清掃工場のあり方像」を念頭に置き、**ごみ発電推進施策**、**自立運転**や**都市防災**をコンセプトに清掃工場の**安定継続運転**を確保するための**エネルギーセキュリティ**について、国や地方自治体の廃棄物行政担当者、ごみ発電施設や都市防災の専門家から、最新情報を交えた講演をしていただき、その後「低炭素社会の実現に向けて～清掃工場とセキュリティ」について、議論したい。

1. 日 時：平成 24 年 6 月 15 日（金） 13：30～16：30
2. 場 所：東京商工会議所 東商ホール（JR 有楽町駅より徒歩 5 分、地下鉄都営三田線・日比谷線日比谷駅より徒歩 3 分、地下鉄千代田線二重橋駅より徒歩 2 分）
3. 主 催：鳥取環境大学、(株)廃棄物工学研究所
後 援：環境省（申請中）
協 賛：一般社団法人 日本ガス協会
協 力：(財)日本環境衛生センター、(公財)日本産業廃棄物処理振興センター、(公財)廃棄物・3R 研究財団、(公財)産業廃棄物処理事業振興財団、(社)プラスチック処理促進協会、(社)環境衛生施設維持管理業協会、(公社)全国産業廃棄物連合会、(公社)全国都市清掃会議、(社)日本環境衛生施設工業会、(社)日本産業機械工業会、(社)日本廃棄物コンサルタント協会、(社)廃棄物処理施設技術管理協会、(社)廃棄物資源循環学会、有害・医療廃棄物研究会、ごみ焼却余熱有効利用促進市町村等連絡協議会、産業廃棄物処理業経営塾、フォーラム環境塾・NPO 法人都市環境フォーラム
4. 定 員：300 名（座席の都合上、定員になり次第締め切らせていただきます。）
5. 参加費：上記協賛団体の会員：3,000 円、上記協力団体の会員：5,000 円
非会員：10,000 円、自治体職員：4,000 円、学生：3,000 円
6. プログラム

時 間	講 演 内 容	講 演 者
13：30～13：40	開会の挨拶	鳥取環境大学 学長 古澤 巖
13：40～14：05	基調講演「政策解説：我が国の廃棄物発電推進施策」	環境省廃棄物リサイクル対策部 廃棄物対策課 課長 山本昌宏
14：05～14：30	特別講演「低炭素社会の実現に向けて～ごみ発電の果たす役割～」	鳥取環境大学サステナビリティ研究所 所長 田中 勝
14：30～14：55	「地方行政解説：清掃工場のエネルギーセキュリティ」	東京二十三区清掃一部事務組合 元総務部長 伊東和憲
14：55～15：10	休憩	
15：10～15：35	技術解説「清掃工場と防災」	(社)日本環境衛生施設工業会技術委員会 委員長 薄木徹也
15：35～16：00	技術解説「都市防災とエネルギーインフラ」	東洋大学 理工学部 都市環境デザイン学科 教授 鈴木 崇伸
16：00～16：30	パネルディスカッション「低炭素社会の実現に向けて～清掃工場とセキュリティ～」	コーディネータ：田中 勝 パネラー：上記講演者

7. 申し込み方法：HP (<http://www.riswme.co.jp>) より参加申込用紙をダウンロードし、FAX 086-239-5303 にてお申し込みください。
8. 振込み先：りそな銀行 芝支店（普）1490768 か/ハキブツウカケンキョウシヨ

お問合せ先：運営事務局 (株)廃棄物工学研究所（担当：大畑） Tel/Fax 086-239-5303